

2019年度 第4回日本語学校進路指導研究会セミナー

宿泊業界の外国人就労事情

～旅館・ホテルは留学生に内定を与えているのか～

新たな在留資格「特定技能」の対象業種となった宿泊業ですが、そもそも旅館・ホテルではどれほどの外国人が雇用されているのでしょうか。あるいは雇用されているとして、留学生には内定が出されているのでしょうか。そして、特定技能によって外国人の就労事情はどう変化するのでしょうか。元国土交通省の官僚にして、現在は宿泊業界団体「日本旅館協会」の専務理事を務める専門家を迎え、現場で起きている問題を語っていただきます。

日時：2019年10月19日（土）14：00～16：00（※13：30受付開始）

※セミナーの前に東京商科・法科学院専門学校（会場）の説明会を開催します。
自由参加で13：00～13：40（※12：30受付開始）の予定です。

定員：50名

講師：佐藤英之（一般社団法人日本旅館協会専務理事）

国土交通省において主に予算関係で省内各局を幅広く担当、観光関係では政府観光局（JNTO）への出向を経験した。国土交通省を退官後、2014年に日本旅館協会専務理事に就任。生産性の向上、人手不足対策、IT戦略、民泊問題など宿泊業界の課題解決を担当し、現在に至る。

参加費：法人会員＝2名まで無料、個人会員＝500円、非会員＝2000円

会場：東京商科・法科学院専門学校

（JR「水道橋駅」徒歩5分、東京メトロ半蔵門線・都営新宿線・都営三田線「神保町駅」徒歩5分）

申込方法：件名を「第4回セミナー参加申し込み」とし、①所属、②申込者名、③参加者名、④電話番号、⑤FAX番号、⑥東京商科・法科学院専門学校説明会の参加有無を明記のうえ、nsk@nsjnl.jp に送信してください。申込後、研究会事務局より確認メールを返信いたします。返信がない場合は、再度メール送信をお願いします。

日本語学校進路指導研究会事務局

TEL：03-3556-0321